
京都FAカップ2008第13回京都サッカー選手権大会
(第88回 全日本サッカー選手権大会・京都府代表決定戦)
社会人代表決定戦 大会実施要項(案)

1. 大会名称 京都FAカップ2008第13回京都サッカー選手権大会 社会人代表決定戦
2. 主催 社団法人京都府サッカー協会
3. 主管 京都フットボール連盟
4. 大会期日 1次ラウンド 2008年2月11日(祝月)、24日(日)、3月2日(日)、9日(日)、16日(日)
2次ラウンド 2008年3月20日(祝木)、23日(日)、30日(日)
決勝ラウンド 2008年6月1日(日)、8月11日(日)、17日(日)
5. 会場 西京極補助、宝が池、吉祥院、下鳥羽、太陽が丘第2・球技場A、アクアパルコ洛西
6. 参加資格 (1) チーム: 社団法人京都府サッカー協会加盟第1種登録チームとし、自衛隊連盟、専門学校連盟、高等専門学校連盟加盟チームを含み、大学連盟加盟チームを除く。なお、2008年度も引続き加盟するチームに限る。
(2) 選手: 1次・2次ラウンドは、2007年度登録を適用する。出場選手登録人数は22名とし、2008年1月10日までに当該チームへの登録を完了していること。
決勝ラウンドは、2008年度登録を適用し、2008年5月20日までに当該チームへの登録を完了していること。
7. 競技方法 (1) 1次ラウンドはリーグ戦、2次・決勝ラウンドはトーナメント方式とする。
(2) 1次ラウンドは参加チームを3チームのブロックに分けリーグ戦を行う。
ブロック1位のチームは2次ラウンドに出場する権利と義務を有する。
(3) 2次ラウンドは各ブロック1位チームでトーナメント戦を行い、決勝ラウンドへ進出する3チームを決定する。勝者は、決勝ラウンドに出場する権利と義務を有する。
(4) 決勝ラウンドは関西リーグ所属チームおよび2次ラウンドの勝者でトーナメント戦を行い、京都FAカップ2008第13回京都サッカー選手権大会決勝大会へ進出する1チームを決定する。勝者は、京都FAカップ2008第13回京都サッカー選手権大会決勝大会に出場する権利と義務を有する。
8. 試合時間 (1) 1次ラウンドは70分とし、同点の場合はPK方式により勝者を決定する。
70分勝者には勝点3、PK方式による勝者には勝点2、同敗者には勝点1、70分敗者は勝点0、棄権チームは勝点 - 3(スコアは0 - 3)とし、勝ち点の多い順に順位を決定する。
なお勝点と同じ場合は得失点差の多いチーム、得失点差も同じ場合は総得点の多いチーム、なお同じ場合は当該チームの対戦成績の優位なチームを上位とする。
(2) 2次ラウンドは80分とし、同点の場合はPK方式により勝ち上がりチームを決定する。
(3) 決勝ラウンドは90分とし、同点の場合はPK方式により勝ち上がりチームを決定する。
尚、決勝戦においては、20分を限度とする延長戦を行う。尚決しない時はPK方式により決定する。
9. 競技規則 (1) 本年度 財団法人日本サッカー協会競技規則を適用する。
(2) 試合開始60分前までに大会に登録された選手の中からメンバーを選出し、必要事項を記入の上選手登録証と合わせて本部に提出すること。
(選手登録証は写真付であること。写真がなければ無効)

- (3) 交代要員は最大7名まで登録でき、このうち5名まで主審の許可を得て交代することができる。
- (4) 本大会において退場を命じられた選手は、次の試合(直近の公式戦)に出場できず、それ以降の処置については、大会規律委員会で決定する。
- (5) 本大会期間中、警告を2回(累積)受けた者は、次の1試合に出場できない。
10. 審判 (社)京都府サッカー協会より派遣する。但し、1次ラウンドの副審は参加チームの登録審判員を指定する場合があります。
11. ユニホーム (1) 参加チームは、正の他に副として正と異なり判別しやすいユニホーム(シャツ・パンツ・ストッキング)を参加申込書に記載し、試合当日において必ず携行すること。
(2) 参加申込書に記載した選手固有の背番号をつけることとし、参加申込以後の変更は認めない。
12. 参加料 各ラウンドにおいて、参加チーム等を取り纏めた後、決定し通知される。
13. その他 (1) 試合球について、各チームはできるだけ新しい検定球 2個を持参すること。
決勝ラウンドについては別途連絡する。
(2) 参加チームは、試合当日の会場設営および後片付けに協力すること。
(担当役員の指示に従ってください。)
(3) 決勝ラウンドの要項等は別途決定し、参加チームに通知される。
(4) 京都FAカップ2008第13回京都サッカー選手権大会決勝大会は8月下旬に行われ、要項等は別途決定し、参加チームに通知される。
(5) 本要項に定めのない事項については、大会運営委員会により決定する。
(6) 決勝ラウンドでは、試合開始70分前にマッチコーディネーションミーティングを行う。
チーム代表者は本部へ定刻に集合すること。
14. 付記 各ラウンドの日程および組合せは、大会運営委員会において抽選により決定し、参加チームに通知される。

以上